



令和3年度千葉市 I R 資料
持続可能な財政運営に向けて



1 千葉市について	千葉市のプロフィール P. 3 都市と自然が調和する政令市 P. 4 千葉市の特徴 P. 5 企業立地 ～研究開発・製造・サービス業と多岐にわたる産業集積～ P. 6
2 起債運営について	起債運営方針 P. 8 市債資金調達の推移と将来推計(新規事業分+借換分) P. 9 これまでの市場公募債(個別債)の発行状況 P. 10 令和3年度 市場公募債発行計画 P. 11
3 千葉市の財政状況について	普通会計における歳入と歳出の状況(令和2年度) P. 13 普通会計における歳入規模と歳出規模の推移 P. 14 財政健全化プラン(第3期 平成30年度～令和3年度) P. 15 普通会計における市債発行額の推移(新規事業分) P. 16 全会計における市債残高の推移と将来推計 P. 17 健全化判断比率の推移と将来推計 P. 18 財政力指数の推移 P. 19 市債管理基金(減債基金) P. 20
4 千葉市の取組み及び令和3年度予算について	令和3年度当初予算の特徴 P. 22 令和3年度当初予算の特徴(詳細①～③) P. 23～25 千葉市のSDGsへの貢献 P. 26 千葉市ふるさと応援寄附金(ふるさと納税) ～一般財源確保に向けた取組み～ P. 27
5 千葉市の新型コロナウイルス感染症に対する取組みについて	千葉市独自の主な新型コロナウイルス感染症対策(令和2年度・令和3年度) P. 29 新型コロナウイルス感染症対策における予算の財源状況 P. 30



1. 千葉市について

千葉市のプロフィール

千葉市の名所

幕張メッセ



- 日本を代表するコンベンション施設。東京2020オリンピック・パラリンピック競技会場

ZOZOマリンスタジアム



- プロ野球・千葉ロッテマリーンズの本拠地

加曽利貝塚



- 日本最大級の縄文時代の貝塚（平成29年10月特別史跡に指定）

猪鼻城址



- 千葉市の礎を築いた武士・千葉氏の本拠と伝えられる
- 現在は郷土博物館が建つ

海辺



- いなげの浜・検見川の浜・幕張の浜からなる日本最長の人工海浜（総延長約4.3km）

千葉市の概要

市制施行

大正10年1月1日
※令和3年1月1日市制100周年

政令指定都市移行

平成4年4月1日

面積

271.76km²

人口

978,013人（R3.9.1現在）

世帯数

453,098世帯（R3.9.1現在）

生産年齢人口比率

62.2%（R3.6.30現在）

千葉市章

千葉市章のデザインは、
千葉氏の月星紋に、
千葉の「千」を配したもの



都市と自然が調和する政令市

- 千葉市の都市部では文化・芸術施設が充実するほか、平成30年度に千葉駅がリニューアルされるなど交通の利便性にも優れています
- 一方、海や豊かな自然にも恵まれており、人工海浜ではマリンスポーツが楽しめる上、動物公園等では自然に囲まれながら動物と触れ合うことができます

都市部

千葉駅

- 千葉駅周辺の活性化グランドデザイン策定により、千葉都心全体の将来像を明確化
- 東日本旅客鉄道株式会社（JR東日本）により、千葉駅駅舎の建替え工事を実施



千葉都市モノレール

- 千葉都市モノレールは、昭和63年に開業し、開業からの利用客は累計5億人を超える
- 平成11年3月千葉駅～県庁前駅が開通し、懸垂型モノレールとしては世界一の長さを誇る



千葉市美術館

- 平成7年11月に中央区役所との複合施設として開館
- 令和2年7月に拡張リニューアルオープン



都市部

自然

自然

動物公園

- 立ち姿で有名なレッサーパンダ「風太」を飼育することで知られる動物公園
- 令和2年7月21日からは地上最速の動物「チーター」等の展示場がオープン



オオガハス(千葉市の市花)

- 約70年前検見川で発掘された実から蘇った古代のハス
- 6～7月に優美な花を咲かせ、毎年開花時期にあわせ大賀ハスマつりを開催



千葉ペイサイド

- 人工海浜や旅客船さん橋などがあり、非常に魅力的なエリア
- 特に、千葉市の人工海浜は4.3kmで日本一の長さを誇る

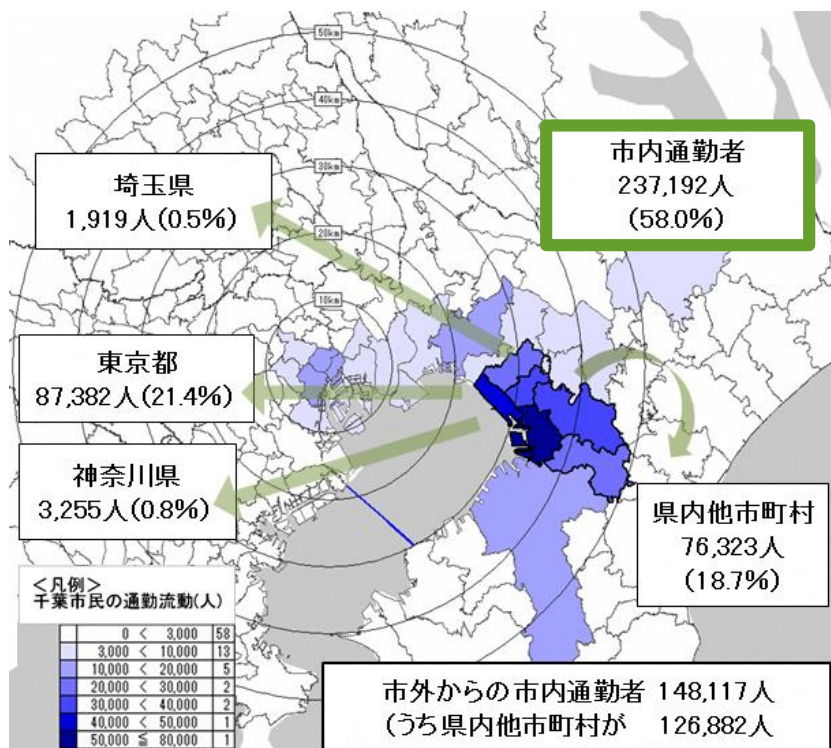


千葉市の特徴

通勤流動と昼夜間人口比率

- 東京への通勤者は21.4%にとどまり、**市内在勤者が過半数(58.0%)**を占めています
⇒ いわゆる“千葉都民”というイメージとは異なる結果となりました
- **昼夜間人口比率*も首都圏政令市で突出しています** ⇒ 職住のバランスが良く、県内で高い拠点性を有しています

千葉市からの通勤状況



首都圏政令市の勤務先別割合(%)

		千葉市	さいたま市	川崎市	横浜市
勤務先	市内	58.0	50.5	42.2	60.0
	県内他市	18.7	15.5	12.8	12.2
	東京都	21.4	30.5	43.4	26.4

首都圏政令市の昼夜間人口比率*

千葉市	さいたま市	横浜市	川崎市	相模原市
97.9	93.0	91.7	88.3	88.3

*昼夜間人口比率とは

夜間人口と昼間市内にいる人の割合を比べた値。市外への通勤・通学者が少なく、市外から通勤・通学者が多く集まる都市ほど、割合が高くなる

(備考) H27年国勢調査

企業立地 ～研究開発・製造・サービス業と多岐にわたる産業集積～

企業立地補助制度の概要と特徴

- 税源の涵養や雇用創出を図るため、平成30年度から補助額や補助期間を拡充しました
- 幅広い対象業種と対象地域・80㎡、3人以上のオフィスから補助対象(賃借型)・市内企業の追加投資に対する補助メニューがあります。そのため立地後も安心の操業環境を創出しています

幕張新都心

情報・通信産業の
業務・研究機能が集積

主な立地企業

- イオン(株)(本社)
- シャープ(株)
- 富士通(株)
- フジフーズ(株)

中央港・新港地区

千葉食品工業団地を中心に
製造・運輸業等が集積

主な立地企業

- 日清製粉(株)
- 日本瓦斯(株)
- 山崎製パン(株)

臨海部

鉄鋼・電力等の素材型工業が集積

主な立地企業

- JFEスチール(株)

ネクストコア千葉誉田

主な立地企業

- タカラ食品工業(株)

内陸部

一般機械・金属加工型工業が集積

主な立地企業

- 二宮産業(株)(本社)
- 住友重機械工業(株)
- (株)サイゼリヤ

ちばリサーチパーク

緑豊かな自然の中に整備された
業務用・研究用地

主な立地企業

- (株)タダノ

千葉土気緑の森工業団地

広大な敷地を有する首都圏最大級の
内陸工業団地

主な立地企業

- (株)食研(本社)
- 昭和電工(株)
- 日清紡ホールディングス(株)

企業誘致の実績と件数

平成24年度～令和2年度 合計

241件

単年度平均

約27件

単年度過去最高(平成26年度)

37件

平成24年度に補助制度を拡充し、企業立地の促進を図りました

その後、誘致件数は好水準で推移しています



2.起債運営について



起債運営方針

- 本市は、積極的なIR活動を通じて、財政状況や事業内容に関する投資家の皆様への情報発信に努めて参ります
- これまでのIR活動で、投資家の皆様より頂いた「購入機会の多様化」を希望する声も踏まえ、令和元年度より市場公募債(10年満期一括償還債)の発行時期の平準化に努めています
- 加えて、「投資家の皆様の声を踏まえた条件決定を行う」観点から、令和2年度より主幹事方式を採用する等、「投資家の皆様と丁寧に対話する」を信条とした起債運営を、今後も継続・徹底して参ります

千葉市の起債運営方針と具体的な取組み

起債運営方針の概要

積極的な
IR活動の実施

投資家の皆様の
ニーズ把握

起債年限・調達手法
の多様化

千葉市債の
更なる認知度向上

直近の見直し事項

- ・ 個別投資家IR開始(平成29年度～)
- ・ 個別債:5年債発行開始(平成29年度～)
- ・ 投資家ニーズに合わせた発行月の平準化(令和元年度～)
- ・ 共同債から個別債にシフト(令和元年度～)
- ・ 個別債:超長期債(20年定時償還債)発行開始(令和2年度～)
- ・ 個別債:超長期債(30年定時償還債)発行予定(令和3年度～)
- ・ 公営企業(水道・下水道事業)における市場公募債の発行予定(令和3年度～)

今後の検討事項

- ・ 公営企業(病院事業)における市場公募債の発行
- ・ 個別債:更なる年限の多様化

千葉市債発行における目指すべき姿

千葉市債発行

投資家の皆様と
丁寧に対話し、
共存共栄の
関係を構築・強化

投資家の皆様

起債運営を
通じた千葉市の
取組みの発信

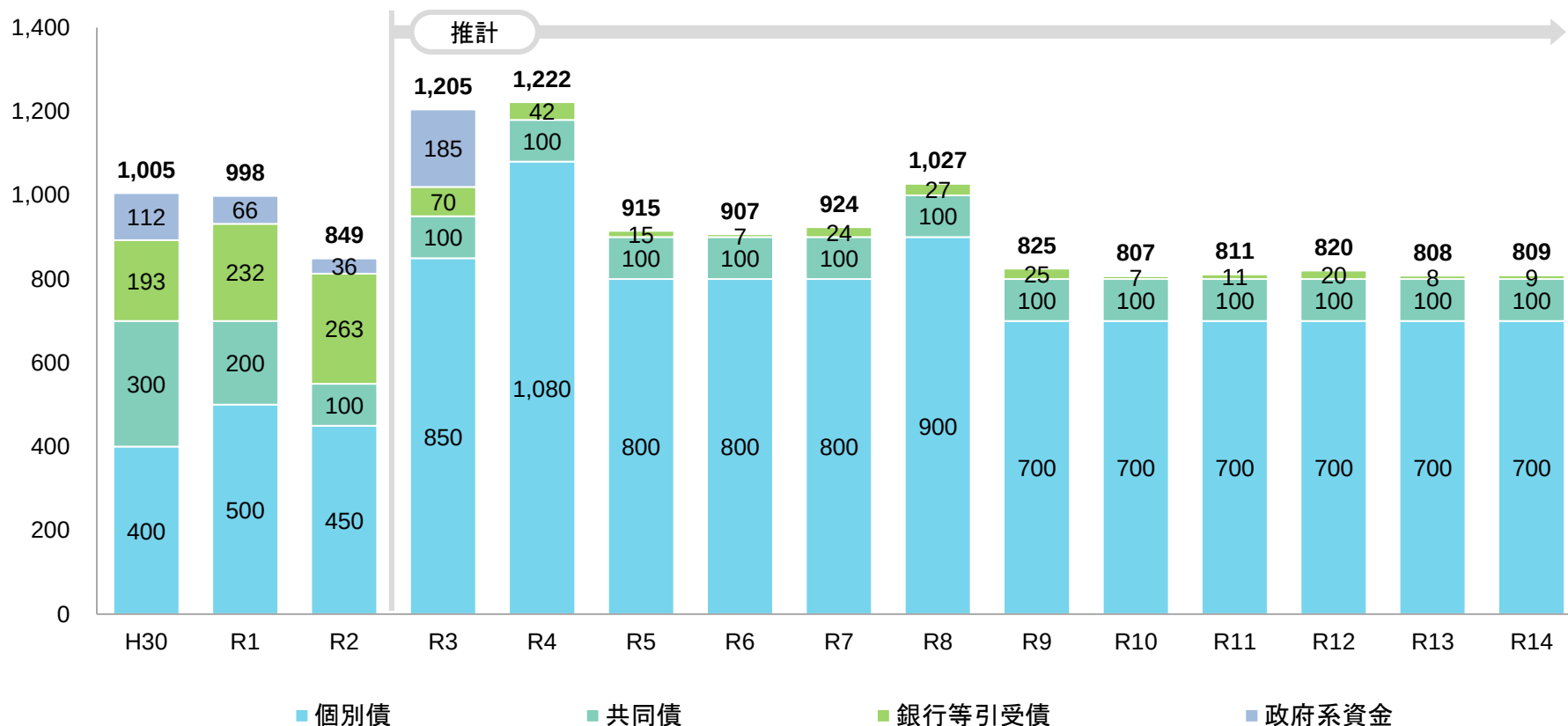
より良い
債券運用に向けた
忌憚のないご意見

市債資金調達推移と将来推計(新規事業分+借換分)

- 各年度における市債発行額の8割～9割程度(800億円～1,200億円)を民間資金により調達しています
- また、償還確実性に対する市場の信認を確保するため、市債管理基金へ確実に積立を行っています

市債資金調達の推移と将来推計(平成30年度から令和14年度まで)

(億円)



※令和4年度まで全会計ベース、令和5年度以降は普通会計ベース

これまでの市場公募債(個別債)の発行状況

- 平成6年度から市場公募債を発行しています

過去10年間の発行状況(平成24年度以降)

年度	条件決定日	回号	発行額 (億円)	年限	表面利率 (%)	払込日	償還日	発行価額 (円)	利回り (単利・%)	参照国債	スプレッド	カーブ比
H24	4/4	H24-1	100	10年	1.050	2012/04/25	2022/04/25	99.92	1.058	#321	+3.5bp	+2.5bp
	11/2	H24-2	100	10年	0.810	2012/11/22	2022/11/22	99.95	0.815	#325	+4.0bp	+2.0bp
H25	4/3	H25-1	100	10年	0.580	2013/04/25	2023/04/25	99.94	0.586	#328	+2.5bp	+2.0bp
	11/7	H25-2	100	10年	0.670	2013/11/27	2023/11/27	99.91	0.679	#331	+7.0bp	+6.0bp
H26	4/2	H26-1	100	10年	0.679	2014/04/25	2024/04/25	100.00	0.679	#333	+6.5bp	+6.0bp
	11/6	H26-2	100	10年	0.505	2014/11/27	2024/11/27	100.00	0.505	#335	+4.0bp	+2.5bp
H27	4/10	H27-1	100	10年	0.425	2015/04/28	2025/04/28	100.00	0.425	#338	+7.0bp	+6.5bp
	11/6	H27-2	100	10年	0.476	2015/11/27	2025/11/27	100.00	0.476	#340	+16.5bp	+15.0bp
H28	4/6	H28-1	100	10年	0.080	2016/04/28	2026/04/28	100.00	0.080	#342	(絶対値)	
	11/9	H28-2	100	10年	0.060	2016/11/25	2026/11/25	100.00	0.060	#344	+13.0bp	+12.0bp
H29	4/5	H29-1	100	10年	0.205	2017/04/28	2027/04/28	100.00	0.205	#346	+14.5bp	+14.0bp
	5/10	H28-3	100	5年	0.010	2017/05/25	2022/05/25	100.00	0.010	#322	(絶対値)	
	11/2	H29-2	100	10年	0.220	2017/11/24	2027/11/24	100.00	0.220	#348	+16.5bp	+16.0bp
	12/6	H29-3	100	10年	0.215	2017/12/28	2027/12/28	100.00	0.215	#349	+16.0bp	-
H30	4/4	H30-1	100	10年	0.175	2018/04/27	2028/04/27	100.00	0.175	#350	+15.5bp	+15.0bp
	5/9	H30-2	100	5年	0.030	2018/05/25	2023/05/25	100.00	0.030	#328	(絶対値)	
	11/2	H30-3	100	10年	0.259	2018/11/22	2028/11/22	100.00	0.259	#352	+14.0bp	+13.0bp
	12/5	H30-4	100	10年	0.210	2018/12/25	2028/12/25	100.00	0.210	#352	+14.5bp	+13.0bp
R1	4/3	H31-1	100	10年	0.100	2019/04/25	2029/04/25	100.00	0.100	#354	+15.5bp	+15.0bp
	5/9	R1-2	100	5年	0.010	2019/05/24	2024/05/24	100.00	0.010	#333	(絶対値)	
	8/2	R1-3	100	10年	0.060	2019/08/23	2029/08/23	100.00	0.060	#355	(絶対値)	
	11/7	R1-4	100	10年	0.070	2019/11/22	2029/11/22	100.00	0.070	#356	+16.0bp	+15.0bp
	2/5	R1-5	100	10年	0.080	2020/02/25	2030/02/25	100.00	0.080	#357	+13.5bp	+13.0bp
R2	4/3	R2-1	100	10年	0.131	2020/04/24	2030/04/24	100.00	0.131	#358	+13.5bp	+13.0bp
	5/13	R2-2	100	5年	0.020	2020/05/26	2025/05/26	100.00	0.020	#338	(絶対値)	
	8/5	R2-3	100	10年	0.130	2020/08/21	2030/08/21	100.00	0.130	#359	+12.0bp	+11.0bp
	11/5	R2-4	100	10年	0.140	2020/11/25	2030/11/25	100.00	0.140	#360	+10.5bp	+10.0bp
	12/4	R2-5	50	20年(定償)	0.253	2020/12/25	2040/12/25	100.00	0.253	SL#127	+21.0bp	+21.0bp
R3	4/2	R3-1	100	10年	0.204	2021/04/23	2031/04/23	100.00	0.204	#362	+8.5bp	+8.0bp
	5/12	R3-2	200	5年	0.010	2021/05/25	2026/05/25	100.00	0.010	#342	(絶対値)	
	10/6	R3-3	100	10年	0.125	2021/10/22	2031/10/22	100.00	0.125	#364	+6.5bp	+6.0bp

令和3年度 市場公募債発行計画

- 令和3年度は、20年定時償還債の継続発行に加え、本市初となる30年定時償還債を発行する予定です
- また、下期には新たな取組みとして、10年債（満期一括・100億円以上）を主幹事方式で発行する予定です
- 個別債については、今後も、投資家の皆様のニーズを踏まえた**多様な年限・発行額・発行時期等を検討**し、商品性の向上に努めて参ります

令和3年度 民間資金調達計画(億円)

区分		年限	発行 総額	令和3年								令和4年			
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
市場 公募債	個別債	5年	200		200										
		10年	300以上	100						100	100以上				
		20年 (定時償還)	50程度								50程度				
		30年 (定時償還)	100以上								100以上				
		小計	850程度								450程度				
	共同債	10年	100	40			10			20					30
銀行等引受債			70	40	3		10	8						9	
合計			1,020 程度												



3.千葉市の財政状況について

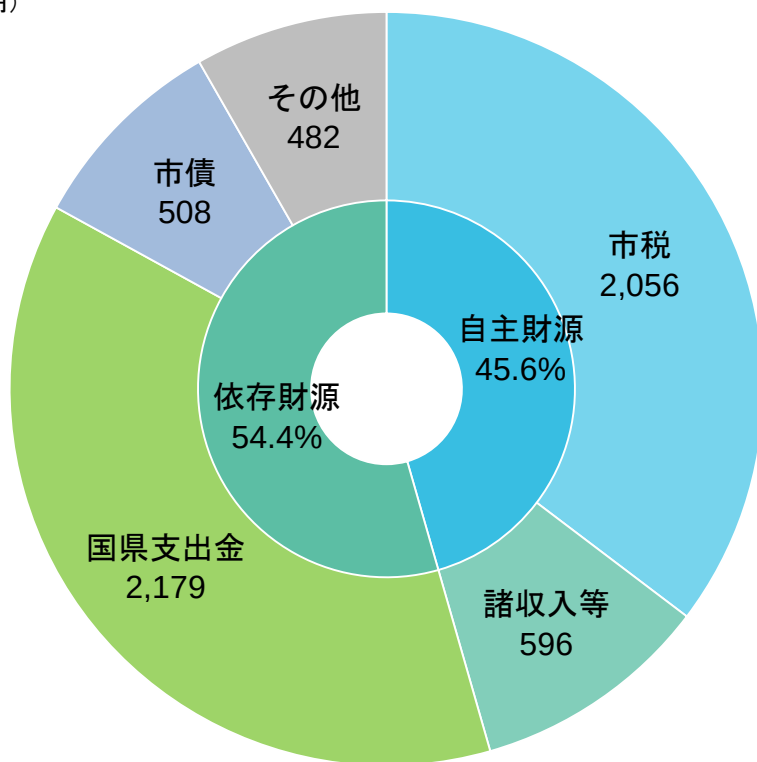


普通会計における歳入と歳出の状況(令和2年度)

- 歳入全体に占める自主財源の割合は、国県支出金の増加で45.6%となりましたが、引き続き**厚い税収基盤(安定性の高い財政基盤)**となっております
- 歳出についても、より安全性の高い財政基盤構築に向け、**徹底した事務事業の見直しを行う**とともに、本市の持続的発展につながる未来への投資と財政の健全性の維持・向上とのバランスを図りながら、推進して参ります

歳入

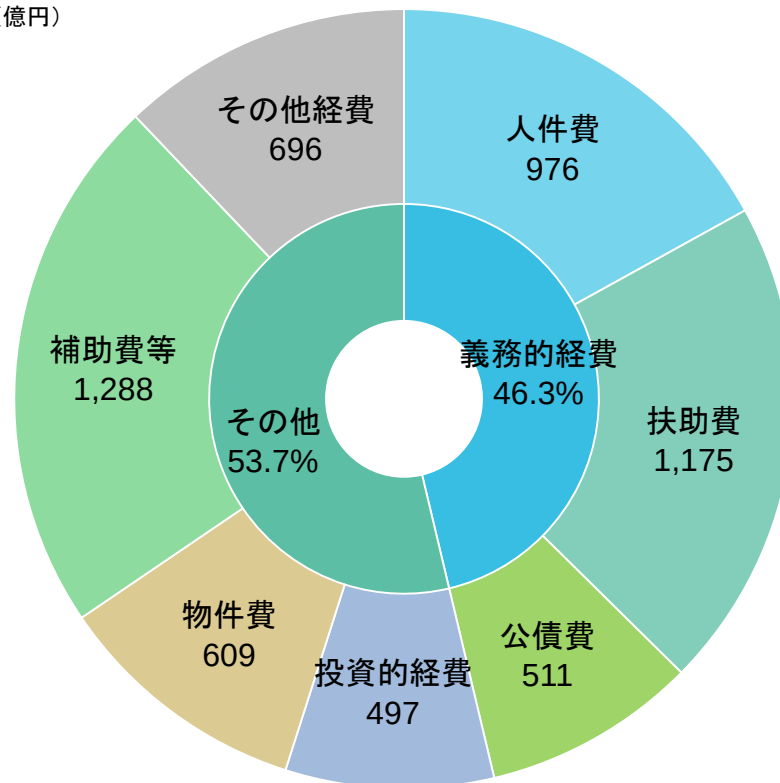
(億円)



歳入: 5,821億円

歳出

(億円)



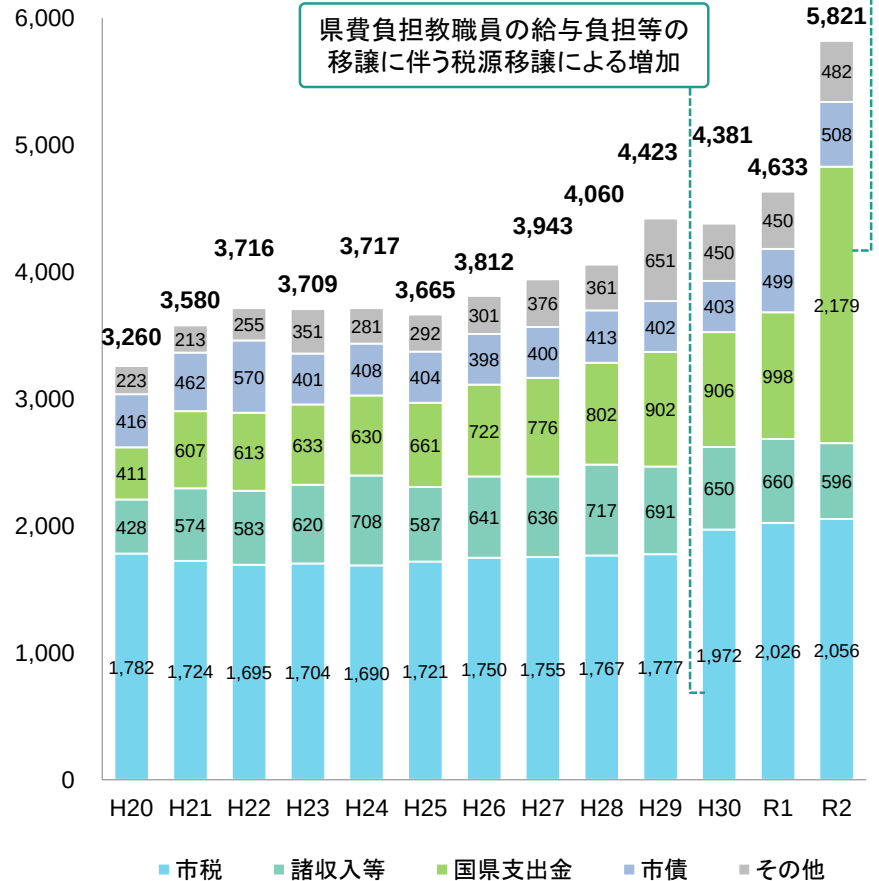
歳出: 5,752億円

普通会計における歳入規模と歳出規模の推移

- 歳入の根幹である市税収入は、県費負担教職員の給与負担等の移譲に伴う税源移譲などにより、増加しています
- 義務的経費(人件費・扶助費・公債費)については、扶助費が増加傾向にあることや、公債費の高止まり等により増加しています

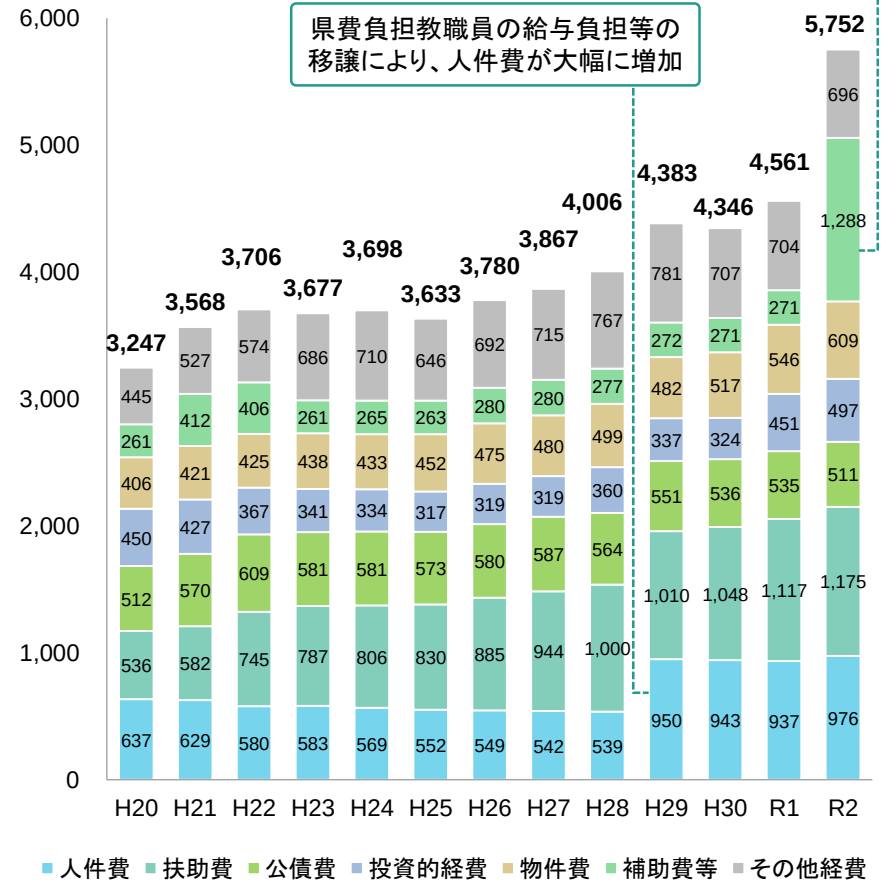
歳入の推移

(億円)



歳出の推移

(億円)



財政健全化プラン(第3期 平成30年度～令和3年度)

- 財政運営の新たなステージとして、「第3期 財政健全化プラン」のもと、より一層健全性の高い財政運営に取り組んでいます
- 第3期財政健全化プランにおいては、これまでの財政健全化の成果を維持するとともに、**持続的発展につながる未来への投資**についても財政健全化とのバランスを取りながら着実に推進することで、**未来に責任の持てる財政状況の構築**を目指しています
- これまでの取組実績やプラン策定当時では見込めなかった社会経済情勢の変化を今後の取組みに反映するため、令和2年3月末に中間見直しを行い、目標達成に向け、**将来にわたり持続可能な財政構造**を確立します

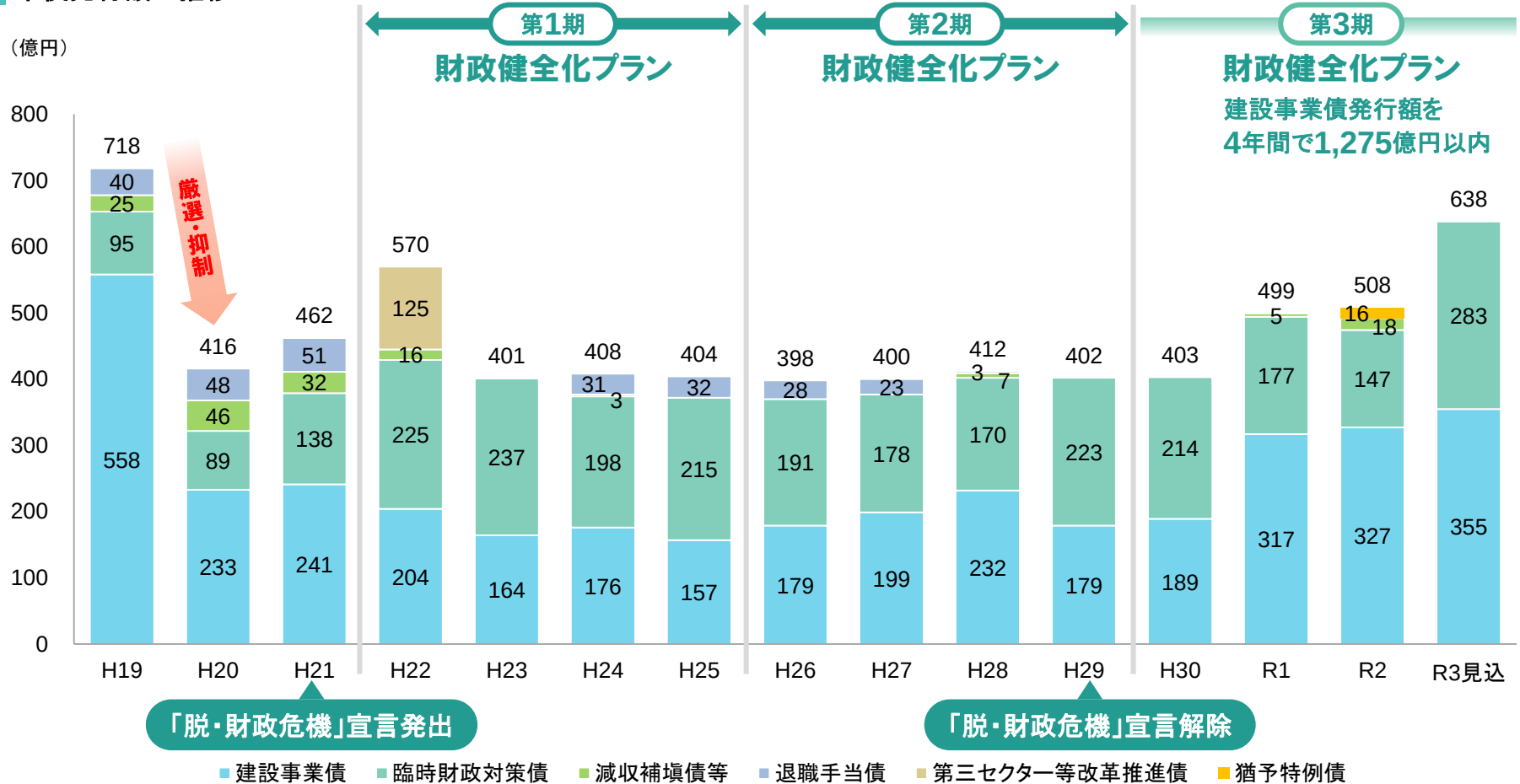
財政健全化プランの目標

項目		数値目標(<>は見直し前)	R2目安	R2実績	達成状況
主要債務総額の削減【主要目標】		4年間で4,800億円程度まで削減	4,781億円	4,682億円	○
適正規模の市債発行		建設事業債(普通会計)発行額を4年間で<1,200億円>⇒1,275億円以内	-	328億円 (H30～累計 834億円)	-
基金からの借入金の返済		4年間で40億円返済	-	10億円返済 (H30～累計 30億円)	-
実質公債費比率の抑制		計画期間内に14%未満に低減	13.3%	11.8%	○
将来負担比率の低減		計画期間内に150%未満に低減	150.0%	128.8%	○
徴収率	市税	98.1%	98.0%	97.6%	-
	国民健康保険料	<78.9%>⇒79.8%	79.2%	80.0%	○
	介護保険料	<97.3%>⇒98.1%	97.9%	97.7%	-
	保育料	単年度ごとに設定(R2:95.7%)	95.7%	93.5%	-
	住宅使用料	<89.0%>⇒89.5%	89.4%	90.8%	○
	下水道使用料	98.5%	98.0%	97.4%	-

普通会計における市債発行額の推移(新規事業分)

- 平成20年度から建設事業を厳選し、市債(建設事業債)の発行を抑制してきました
- 平成30年度以降は、「脱・財政危機」宣言の解除を踏まえ、持続的発展につながる未来への投資と財政の健全性の維持・向上とのバランスを図りながら、適正規模の市債を発行しています

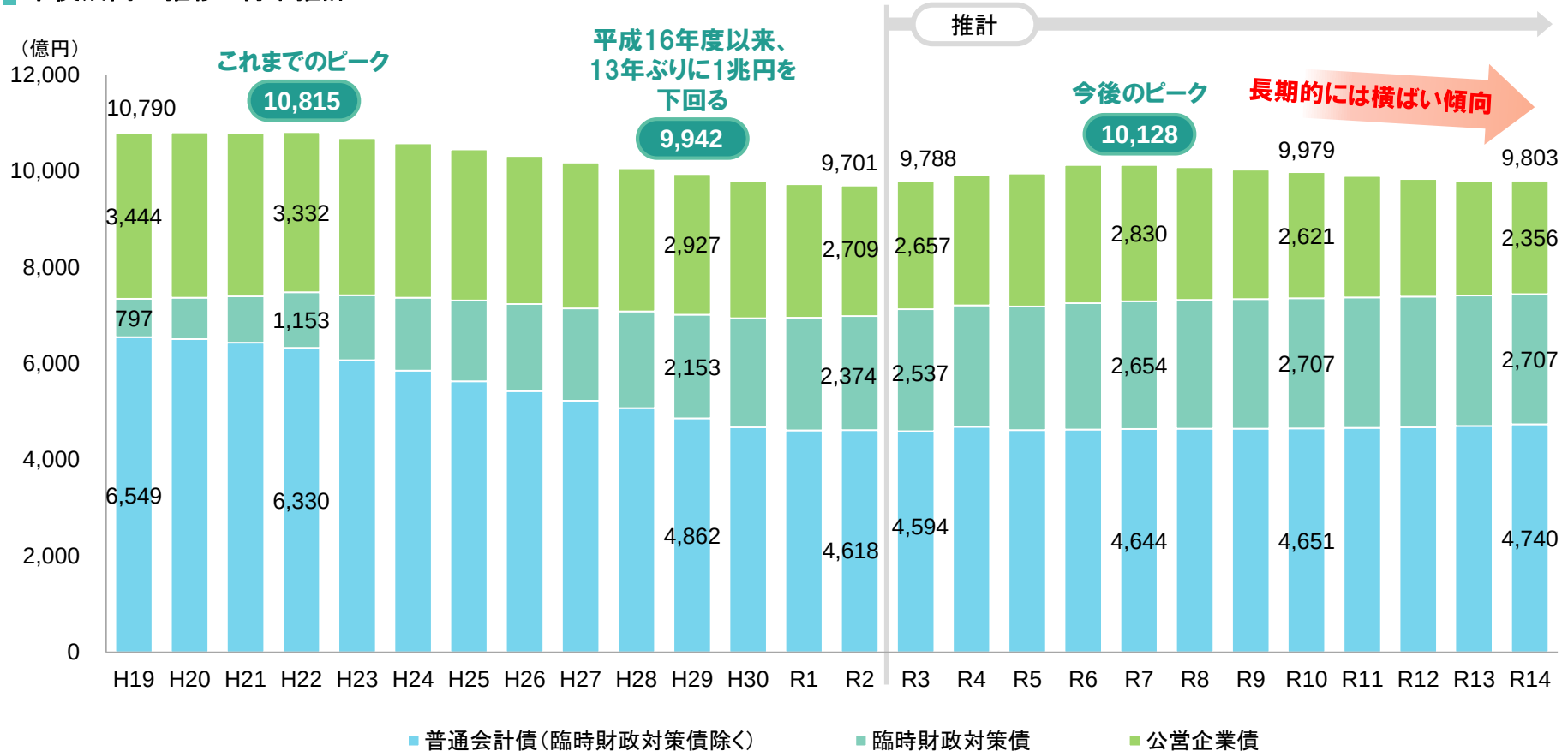
市債発行額の推移



全会計における市債残高の推移と将来推計

- 臨時財政対策債は増加していますが、建設事業債を着実に縮減してきたことにより、市債残高は10年連続で削減となりました
- 今後は、新庁舎・新清掃工場の整備や公共施設等の適正配置・老朽化対策の影響により、一時的に市債残高は増加しますが、**長期的には横ばい傾向**となっています

市債残高の推移と将来推計

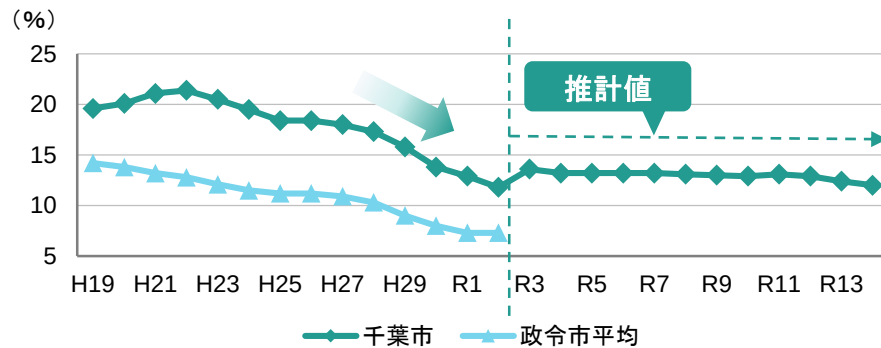


※ 令和3年度 令和3年9月補正予算まで反映
令和4年度以降 第3期財政健全化プラン(中間見直し)に基づく見込額

健全化判断比率の推移と将来推計

- 令和2年度は実質公債費比率が1.1ポイント改善(11.8%)するなど、健全化判断比率は着実に改善しています
- 今後の新庁舎・新清掃工場の整備や公共施設等の適正配置・老朽化対策による影響を考慮しても、実質公債費比率・将来負担比率ともに低減傾向となっています

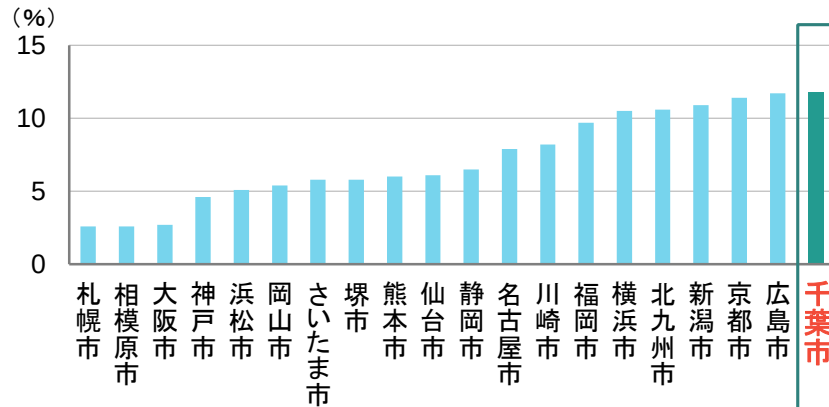
千葉市の実質公債費比率²の推移と将来推計¹



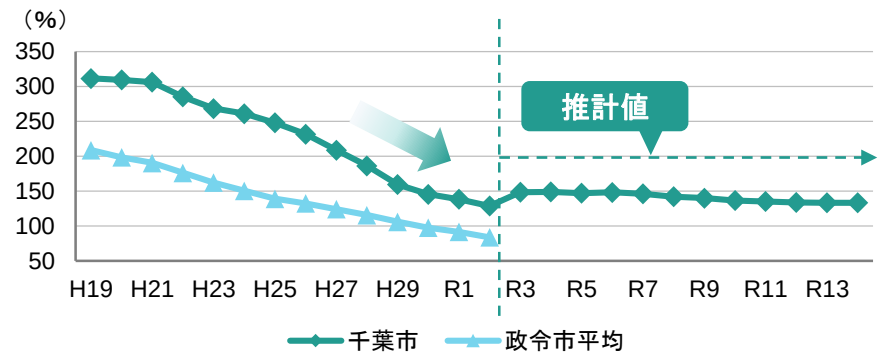
1 令和3年度以降は第3期財政健全化プラン(中間見直し)に基づく推計値

2 実質公債費比率 借金返済に充てている額が、標準的な収入に対してどの位の割合を占めているかを示す指標

実質公債費比率(政令市比較)※令和2年度決算

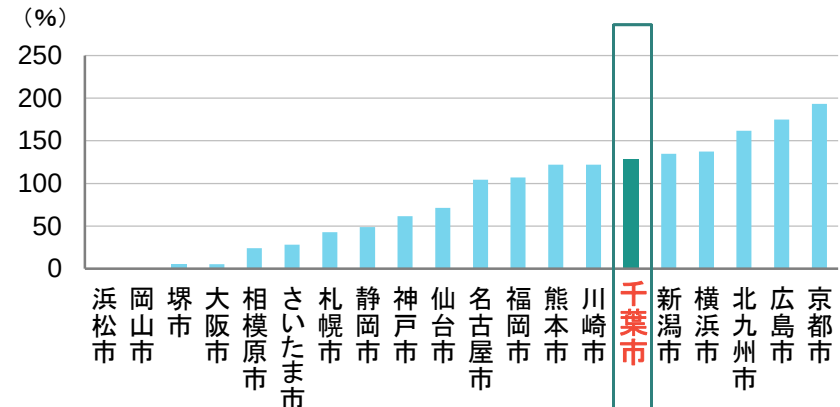


千葉市の将来負担比率³の推移と将来推計¹



3 将来負担比率 将来的に負担する可能性のある借金の総額が、標準的な収入に対してどの位の割合を占めているかを示す指標

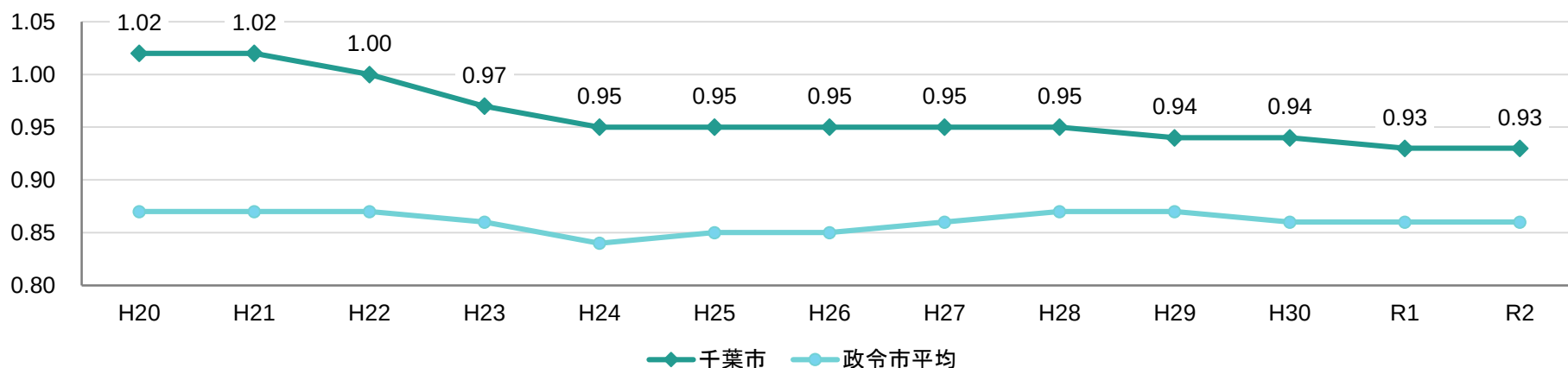
将来負担比率(政令市比較)※令和2年度決算



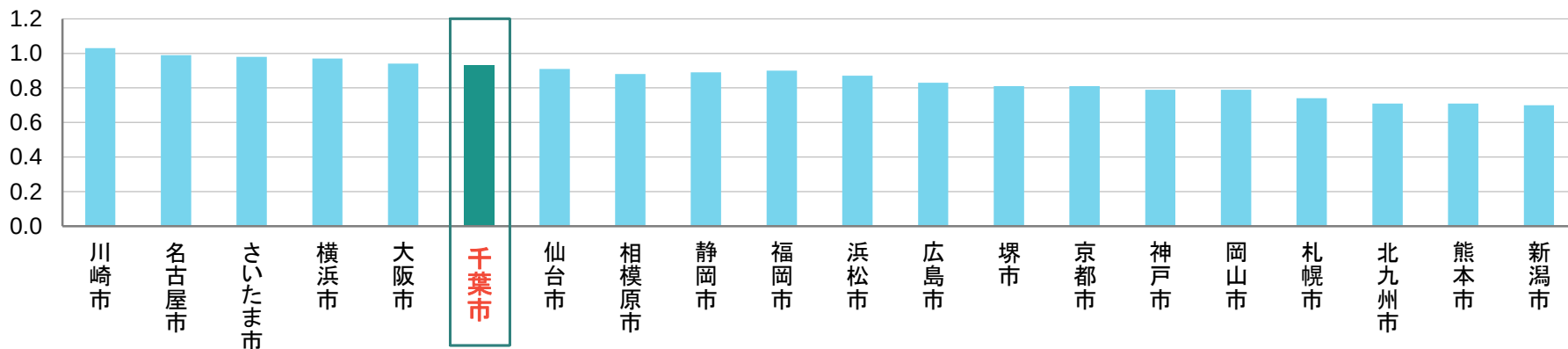
財政力指数の推移

- 千葉市の財政力指数は、政令市の中でもトップクラスの水準を維持しています
- 令和2年度決算においては、**全政令市中6位(0.93)**となっており、他政令市対比で安定性が高い財政力を持っていることが指標として表れています

千葉市の財政力指数の推移



財政力指数(政令市比較)※令和2年度決算

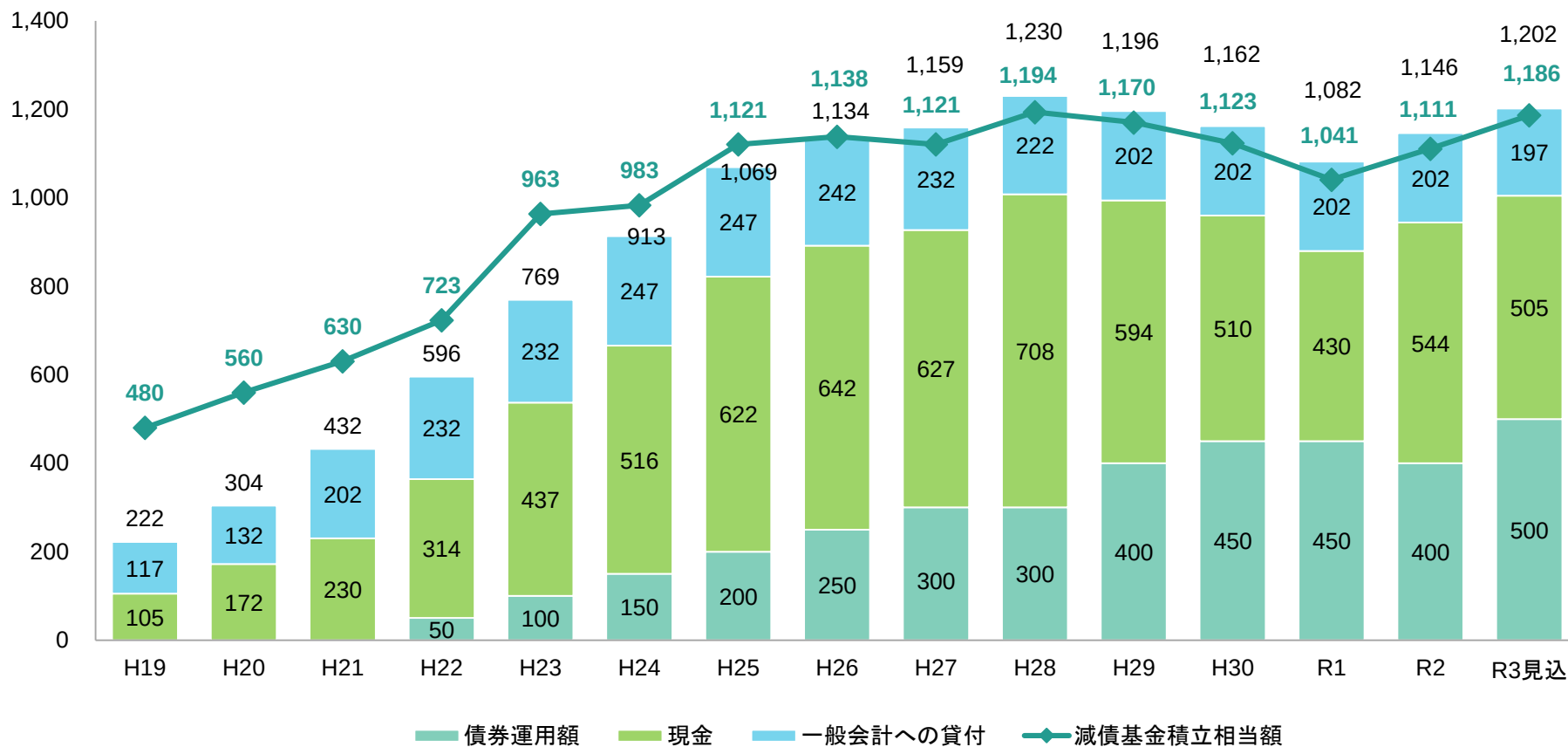


市債管理基金(減債基金)

- 満期一括償還地方債の元金償還に充てるため市債管理基金を設置し、ルールに基づき着実に積立を行い償還財源を確保しています
- 厳しい財政状況における収支不足を解消するため、平成15年度から市債管理基金の一部を借り入れていました
- 現在、**借入金残高の圧縮に注力**しています。借入金残高はピーク時から45億円の減となっており、今後も計画的に借入金残高を縮減します

市債管理基金の推移

(億円)



※総務省ルールに基づき算定した積立額



4.千葉市の取組み及び令和3年度予算について

令和3年度当初予算の特徴

- 「脱・財政危機」宣言の解除を機に、千葉市の財政運営は新たなステージに入りました
- 令和3年度は新市長の就任を見据え、政策を実現できる余地を残すため、新たな政策的判断を要する事業を留保しつつ、新型コロナウイルス感染症対策など、継続的に取り組む内容を中心とした「準骨格予算」を編成しています
- 総額: 8,878億200万円 / 一般会計: 4,664億円 / 特別会計: 4,214億200万円

1 子育て・教育

- ・教育環境の充実（教育スタッフの充実・学校施設の環境整備等）
- ・待機児童対策（民間保育園等整備、子どもルームの整備・環境改善等）

2 都市づくり・地域経済活性化

- ・千葉駅周辺の活性化（千葉駅東口地区市街地再開発、千葉公園再整備等）
- ・都市の魅力・活力づくり（稲毛海浜公園のリニューアル、特別史跡加曽利貝塚史跡等の整備等）

3 医療・介護・福祉

- ・妊娠・出産・新生児支援（特定不妊治療費助成・妊婦健康診査支援等）
- ・医療・健康づくり（集団がん検診への時間予約制の導入・新病院整備等）

4 市民生活・環境対策・生涯学習

- ・市民生活（迷惑電話等防止機器設置助成等）
- ・生涯学習（科学館展示リニューアル等）
- ・環境対策（ちばし気候危機行動キャンペーン等）

5 災害に強いまちづくり

- ・地域防災力の向上（耐震診断・改修助成等）
- ・土砂災害・冠水等対策の強化（急傾斜地崩壊対策・雨水貯留槽設置等）

6 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催に向けた取組み

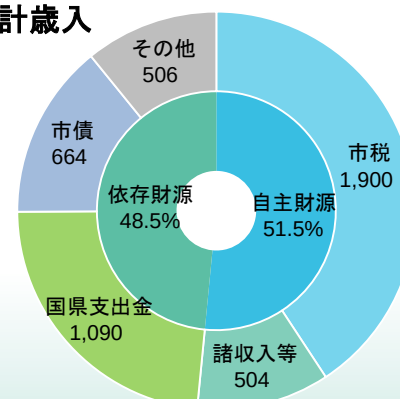
- ・スポーツ文化の普及・発展（パラスポーツの推進等）
- ・市の魅力向上（千の葉の芸術祭、チバリアフリーアートプロジェクト等）

7 新型コロナウイルス感染症対策

- ・感染者等への対応（病床確保・PCR検査体制の確保等）
- ・経済の回復（事業活動変革促進・ICT活用変革促進・運送業就労支援等）

一般会計歳入

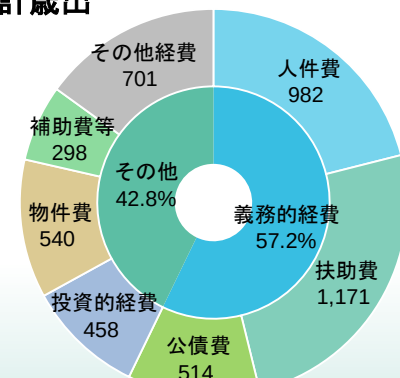
(億円)



歳入: 4,664 億円

一般会計歳出

(億円)



歳出: 4,664 億円

令和3年度当初予算の特徴(詳細①)

子育て・教育



教育環境の充実

- ・小学校における専科指導のための講師の配置 (予算額2億3,100万円)
- ・教育スタッフの充実
 - ICT支援員配置 (予算額3億2,700万円)
 - 中学校等英語外国語指導助手の派遣 (予算額1億1,100万円)
 - 外国人児童生徒指導協力員配置 (予算額4,700万円)
 - スクール・サポート・スタッフの配置 (予算額2億9,200万円)
- ・特別支援学校スクールバス増便 (予算額4,700万円)
- ・学校施設の環境整備 (予算額20億5,900万円)
- ・小学校給食室冷暖房設備設置 (予算額1,100万円)

児童生徒の支援の充実

- ・スクールカウンセラー活用 (予算額1億7,900万円)
- ・子どもへの性犯罪・性暴力初期対応研修 (予算額40万円)
- ・日本語指導通級教室通所費助成 (予算額50万円)
- ・生活保護世帯等に対する学習支援 (予算額5,900万円)
- ・フリースクールとの連携 (予算額300万円)

待機児童対策

- ・民間保育園等整備 (予算額6億7,700万円)
- ・子どもルームの整備・環境改善 (予算額5億4,100万円)
- ・アフタースクール運営 (予算額5億4,800万円)
(債務負担行為12億500万円)
- ・放課後児童健全育成事業補助 (予算額1億2,100万円)
- ・幼稚園型一時預かり (予算額4,400万円)

支援を必要とする子ども・家庭などへの支援

- ・子どもの貧困対策総合コーディネート (予算額2,400万円)
- ・児童養護施設分園型グループケア整備 (予算額3,600万円)
- ・養育費に関する支援 (予算額300万円)
- ・医療的ケア児支援
 - 居宅訪問型保育 (予算額900万円)
 - 医療的ケア児受入体制整備 (予算額1,700万円)

都市づくり・地域経済活性化



千葉駅周辺の活性化

- ・千葉駅東口地区市街地再開発 (予算額3億6,500万円)
- ・新千葉2・3地区市街地再開発 (予算額2億7,300万円)
再開発ビル等を整備する組合に対する助成等を実施
- ・千葉公園の再整備 (予算額1億1,000万円)
- ・(仮称)千葉公園体育館の整備 (予算額26億7,900万円)
現千葉公園体育館、武道館、中央コミュニティセンターのスポーツ施設を集約し、競輪場跡地に新体育館を整備
- ・中央公園・通町公園の連結強化 (予算額4億1,100万円)
(債務負担行為5億6,100万円)

中央公園との連続的な空間形成を成すため、通町公園の再整備を推進

幕張新都心の整備

- ・幕張新都心拡大地区新駅設置 (予算額3億5,900万円)
幕張新都心の都市機能の強化と交通機能の分散化を図るため、新駅整備を促進
- ・JR海浜幕張駅改札口新設 (予算額3,700万円)

都市の魅力・活力づくり

- ・(仮称)千葉公園ドーム整備・250競輪開催 (予算額3,700万円)
民間活力を導入した国際規格の自転車競技の走路を有する多目的スポーツ施設を整備するため、現競輪場施設を除却
- ・稲毛海浜公園のリニューアル (予算額8億800万円)
民間活力を導入し、海辺を活かした稲毛海浜公園施設のリニューアルを推進
(R3: 海へ延びるウッドデッキ整備、ビーチ整備)
- ・特別史跡加曽利貝塚史跡等の整備 (予算額2億2,600万円)
来場者の利便性向上のための施設整備や、博物館移転・撤去に向けた取組み推進

観光振興

- ・観光情報拡充 (予算額600万円)
民間WEBサイトを活用し、公共施設等の観光情報発信力強化に向けた取組み実施
- ・観光コンテンツ造成 (予算額600万円)
市内3つの観光エリア(ブルーエリア・都心部エリア・グリーンエリア)の連携体制構築と観光コンテンツ充実に向けた取組みを実施(来訪者の行動データの収集・分析等)

令和3年度当初予算の特徴(詳細②)

医療・介護・福祉



一 妊娠・出産・新生児支援

- ・ 特定不妊治療費助成 (予算額2億8,000万円)
- ・ 妊婦健康診査支援 (予算額6億5,600万円)
- ・ 新生児聴覚検査費用助成 (予算額1,600万円)

一 医療・健康づくり

- ・ 集団がん検診への時間予約制の導入 (予算額1,200万円)
- ・ 新病院整備 (予算額2億円)
海浜病院に代わる新病院の整備に向けて基本計画及び基本設計を実施

一 地域包括ケアシステムの構築・強化

- ・ 生活支援コーディネーターの配置強化 (予算額1億5,900万円)
- ・ 特別養護老人ホーム整備費助成 (予算額9億4,900万円)
- ・ 介護ロボット・ICT導入支援 (予算額4,200万円)
介護施設等の大規模修繕の際にあわせて行う介護ロボットやICT設備の導入費用を助成

一 セーフティーネット・地域福祉

- ・ 生活困窮者自立相談支援 (予算額1億6,900万円)
- ・ コミュニティソーシャルワーカーの配置強化 (予算額8,700万円)

市民生活・環境対策・生涯学習



一 市民生活

- ・ おくやみコーナー設置 (予算額500万円)
死亡に伴う各種手続きに要する申請書代行作成等の支援を行うワンストップ窓口を緑区役所にモデル設置(R3.5月～)
- ・ 迷惑電話等防止機器設置助成 (予算額500万円)

一 環境対策

- ・ ちばし気候危機行動キャンペーン (予算額700万円)
市民の気候危機の意識共有と行動変容を促すためのキャンペーンを実施

一 生涯学習

- ・ 科学館展示リニューアル (予算額1億7,400万円)
(債務負担行為1億7,500万円)

災害に強いまちづくり



一 地域防災力の向上

- ・ 災害時要配慮者個別支援計画作成促進(モデル事業) (予算額300万円)
- ・ 集会所建設等事業補助 (予算額3,900万円)
- ・ 耐震診断・改修助成 (予算額3,700万円)
- ・ 森林等の安全対策 (予算額2,400万円)

一 災害時の安全・安心の確保

- ・ 総合防災情報システムの構築 (債務負担行為5億円)
- ・ 防災行政無線コミュニティFM連携システム整備 (予算額600万円)
防災行政無線で発信する緊急放送をFMラジオ上でも放送可能とするシステム整備

一 土砂災害・冠水等対策の強化

- ・ 急傾斜地崩壊対策 (予算額2億4,600万円)
- ・ 雨水貯留槽設置 (予算額14億6,800万円)
- ・ 公共下水道管渠等布設(雨水) (予算額14億7,800万円)

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会 開催に向けた取組み



延期となった東京2020大会開催に向けた大会を成功させるための
取組みや、パラスポーツの普及に向けた取組みを推進 (予算額5億6,000万円)

一 大会の成功実現

- ・ 大会の盛り上げ 聖火リレー、PR活動、イベント等
- ・ ボランティア体制の構築 都市ボランティアの育成・運営等
- ・ 多言語対応 救急医療外国人対応サポート

一 スポーツ文化の普及・発展

- ・ パラスポーツの推進 障害者アスリートによる学校訪問等

一 共生社会の実現

- ・ 障害者のスポーツ参加 ちばしパラスポーツコンシェルジュの運営等
- ・ オリンピック・パラリンピック教育の推進 パラリンピックの試合観戦等
- ・ 多様性理解 プロスポーツと連携したLGBT周知・啓発

一 市の魅力向上

- ・ 千の葉の芸術祭、チバリアフリーアートプロジェクト

令和3年度当初予算の特徴(詳細③)

新型コロナウイルス感染症対策

感染者等への対応

- ・病床確保 (予算額2億400万円)
- ・軽症者等の宿泊療養施設の確保 (予算額8億7,500万円)
- ・軽症者等の在宅療養支援 (予算額1,500万円)
- ・PCR検査体制の確保 (予算額1億9,300万円)
- ・保健所の体制確保 (予算額6億2,400万円)
- ・PCR検査等協力支援金 (予算額300万円)

感染拡大防止対策

- ・スクール・サポート・スタッフの配置 (予算額2億5,200万円)
感染症対策などにより増加する教師等の業務を軽減するためのサポートスタッフの配置体制を充実
- ・特別支援学校スクールバス増便 (予算額1,700万円)
- ・社会福祉施設等の感染拡大防止対策 (予算額3億3,000万円)
- ・社会福祉施設簡易陰圧装置設置助成 (予算額1億400万円)
感染者等が発生した場合に、施設内での感染拡大を防止するため、簡易陰圧装置の設置に係る経費を助成
- ・地域公共交通支援 (予算額3,600万円)

「ちばしチェンジ宣言！」に基づく取組み

- ・感染症の拡大により、人々の行動が制限される中でも、社会経済活動を維持するための環境整備が必要であり、この危機を、社会を変えるチャンスとするため、令和2年3月に「ちばしチェンジ宣言！」を発出
- ・宣言に基づき、市民、企業、市役所などあらゆる方々が、日々の活動をより柔軟で効率的な方向にともに変革していくための取組みを実施

- ・コード決済導入 (予算額3,500万円)
市税・保険料等納付書等でコード決済を可能とするシステムを整備
- ・粗大ごみ処理手数料支払のオンライン化 (予算額900万円)
- ・発達障害者支援センター運営 (予算額100万円)
感染症拡大により、対面相談が困難な場合に対応するため、現行の対面・電話・訪問相談に加え、新たにオンライン相談を追加
- ・電子書籍整備 (予算額300万円)

経済の回復 都市づくり・地域経済活性化にも関連

- ・事業活動変革促進 (予算額500万円)
- ・ICT活用変革促進 (予算額2,200万円)
コロナ禍を契機とした市内中小企業の事業変革、ICT化の取組みを支援
- ・運送業就労支援 (予算額800万円)
人手不足が生じている運送業への転職を促進するため、運転免許の取得費用を助成するとともに、運転体験会と市内企業とのマッチングを実施

市民生活の支援

- ・生活困窮者自立相談支援 (予算額3,000万円)
- ・夜間・休日心のケア相談 (予算額4,800万円)
感染症の影響による心のケアに関する相談に対応するため、夜間休日の電話・SNSによる相談体制を確保
- ・妊産婦総合対策 (予算額4,000万円)
 - 出産前新型コロナウイルス検査費用助成
本人の希望により出産前にPCR検査等を受ける場合の検査費用を助成
 - 寄り添い型支援
感染した妊産婦に対し、退院後に助産師や保健師による相談支援を実施
- ・在宅高齢者・障害者へのサービス継続支援 (予算額2,400万円)
 - 在宅サービス継続支援
濃厚接触者となった高齢者・障害者への在宅サービス継続を支援するため、サービス提供事業所等に対し、支援金を支給
 - 介護保険の支給限度額等を超えたサービス提供への支援
家族介助者の感染等に伴い濃厚接触者となった高齢者が、支給限度額内のサービスだけでは生活が維持できない場合の自己負担相当額を支給

新型コロナウイルス感染症対策における
予算の財源の大半は国・県費等で
本市の財政負担は限定的(詳細30頁)



■ **SDGsの17すべてのゴール達成**に向けて各種取組みを推進しています

■ 特に令和元年度に発生した台風被害を踏まえて、「**災害に強いまちづくり 政策パッケージ**」を策定するとともに、日本含め世界各地で気候変動による災害が多発する中、**気候危機は持続可能な社会の根幹を脅かすもの**と認識し、これに立ち向かう行動を推進すべく、「**千葉市気候危機行動宣言**」を発出しています

SDGs達成に向けた千葉市の取組み

1 貧困をなくそう
・千葉市貧困対策アクションプランの推進
・子どもの貧困対策推進計画策定

2 豊かさを創出しよう
・地産地消の推進
(区役所朝市や直売所等)

3 健康な国民を育てよう
・受動喫煙対策、禁煙支援
・感染症予防に関する情報発信

4 質の高い教育をみんなに
・外国人児童生徒指導の充実
(「外国人児童指導教室」の開設等)

5 ジェンダー平等をすすめる
・男女共同参画の取り組み
(パートナーシップ宣誓制度等)

6 安全な水とトイレを世界中に
・水質管理(水安全計画策定)
・下水道接続の促進
・下水道の理解促進

7 持続可能なエネルギーを
・再生可能エネルギー等の導入
(太陽光発電設置施設の設置等)

8 働きがい、経済成長、社会福祉を
・千葉市内で起業を目指す方々へ支援メニュー
・千葉市「食のブランド化」推進事業

9 産業と雇用を創出する
・国家戦略特区への指定
(産業の国際競争力強化等が目的)

10 人や国が豊かになるように
・千葉市バリアフリー基本構想
(バリアフリー化の促進)

11 住み続けられるまちづくりを
・**災害に強いまちづくり 政策パッケージ**

12 つくる責任、つかう責任
・千葉市「食のブランド化」推進事業
・食品ロスの削減
(キャンペーン実施等)

13 気候変動に具体的な対策を
・**千葉市気候危機行動宣言**
・地球温暖化対策

14 海の豊かさを守ろう
・水環境の保全に関する活動
・千葉市水環境保全計画の推進

15 陸の豊かさも守ろう
・生物多様性の保全
(野生動植物の保護等)

16 平和な世界を築こう
・平和都市の宣言
・平和啓発事業の推進

17 パートナーシップで目標を達成しよう
・地域運営委員会
・ちばぼら(千葉市ボランティア募集)
・ちばレポ(地域の課題のレポート)

災害に強いまちづくり政策パッケージ

■ 令和元年度の台風被害の経験を活かし、**災害に強いモデル都市**への取組みを推進しています

令和元年台風15号・19号・10月25日大雨による被害

- ・倒木による大規模長期停電(最大94,600軒、最長20日間)
- ・大規模な通信途絶、停電による断水
- ・大雨によるがけ崩れ(98か所、死者3人)、道路冠水(298か所)、住家等浸水(115軒)

1 電力の強靭化

- ・全ての公民館・市立学校等に太陽光発電設備・蓄電池整備
- ・EV等で電気を届けるマッチングネットワークの構築(政令市初)等

2 通信の強靭化

- ・停電しても通信途絶が起こらない仕組みの構築(携帯電話基地局の電力維持など)
- ・固定電話網の維持等

3 土砂災害・冠水等対策の強化

- ・危険ながけ地付近からの移転助成
- ・冠水等対策の強化(雨水貯留槽等)等

4 災害時の安全・安心の確保

- ・多様な手段で災害情報を収集・発信
- ・断水対策の強化等

5 民間企業等との連携拡大

- ・幅広い連携による災害対応の強化
(東京電力パワーグリッド・NTT東日本等)

千葉市気候危機行動宣言

■ 千葉市では、地球規模で直面している気候危機を、市民、団体、企業、大学、行政などの様々な主体が共有し、将来世代へ持続可能な社会を繋いでいくため、**気候危機に立ち向かう行動を進めていくことを目的とし、令和2年11月に「千葉市気候危機行動宣言」を発出しました**

1. 消費エネルギーの削減や再生可能エネルギーの創出に加え、再生可能エネルギー由来電力の活用を進めることにより、**2050年の二酸化炭素排出量実質ゼロ**を目指します
2. **気候変動による自然災害や健康被害などの影響への適応策**に取り組み、市民の生命・生活・安全がおびやかされることのないまちを目指します
3. 気候変動への危機意識を共有し、自ら行動を起こすことにより、**将来世代も安心して暮らせる持続可能なまち**を目指します



千葉市ふるさと応援寄附金(ふるさと納税) ～一般財源確保に向けた取り組み～

- 寄附者の想いを市政に活かすという、ふるさと納税本来の趣旨を重視し、「千葉市ふるさと応援寄附金」を受け付けています
- 令和3年度からは、本市の魅力発信や地域活性化に資するような返礼品の拡充など、本市により関心を持っていただけるような新たな取り組みを推進しています

新型コロナウイルス感染症対策

様々な新型コロナウイルス感染症対策に活用
(財政調整基金)

ZOZOマリンスタジアムの充実

ZOZOマリンスタジアム(千葉ロッテマリーンズのホームグラウンド)の施設改修及び充実に活用(千葉マリンスタジアム基金)



千葉市の新たな取り組み

— 返礼品の拡充 —

現在、公共施設のチケットや障害者施設での製造品など26品を返礼品として選定していますが、**本市の魅力発信、地元特産品のPRや販路拡大による事業者支援、地域の活性化にも資するような返礼品を新たに拡充する予定です**

お礼の品協力事業者を募集中！

本市内で生産・加工された品や本市内のサービス等といった「**千葉市らしさ**」を表現できる**お礼の品の拡充**を行うべく、令和3年7月より、お礼の品協力事業者を募集開始

— 寄附金額の設定の見直し —

これまで、返礼品の提供に必要な寄附金額を「一律5万円以上」としていましたが、**今後は返礼品ごとに寄附金額を設定し、最低5千円程度から受け取れる返礼品を用意する予定です**

— 寄附募集ツールの拡充 —

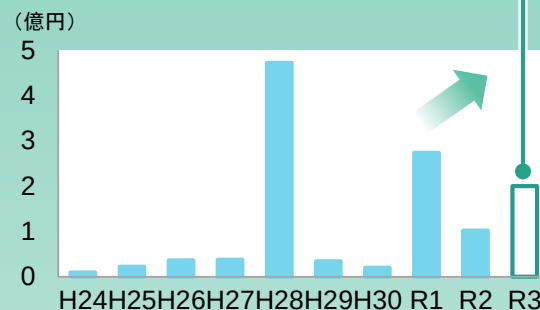
より幅広い方に千葉市ふるさと応援寄附金に関心を持っていただけるよう、**複数の寄附募集ツールを活用**することで、これまで以上に広く寄附を募集する予定です

一般財源の確保

■ 千葉市ふるさと応援寄附金の推移 (法人・団体による寄附を除く)

※H28、R1、R2年度は特殊要因(遺贈分の受入・災害支援寄附金・感染症対策寄附金)により大幅に増加

令和3年度の目標は
下期で2億円以上



返礼品を通じた
千葉市の魅力発信

地元特産品のPRや
販路拡大による事業者支援



5.千葉市の新型コロナウイルス感染症に対する取組みについて



千葉市独自の主な新型コロナウイルス感染症対策(令和2年度・令和3年度)

- 国の経済対策として、他団体と同様に特別定額給付金や感染拡大防止対策を実施する他、千葉市独自の対策として、特別教室へのエアコンの設置や、テナント支援協力を金を支給する等、地域経済の支援にも注力しています
- また、独自の取組みとして、「千葉市新型コロナウイルス感染症対策寄附金(ふるさと納税)」を受付し、令和2年度は医療機関・高齢者施設・障害者施設への支援(従事者への手当の支給、飲食等の提供等)に、令和3年度は感染症対策事業に活用しています

千葉市独自の新型コロナウイルス感染症に関する対策(一部抜粋)

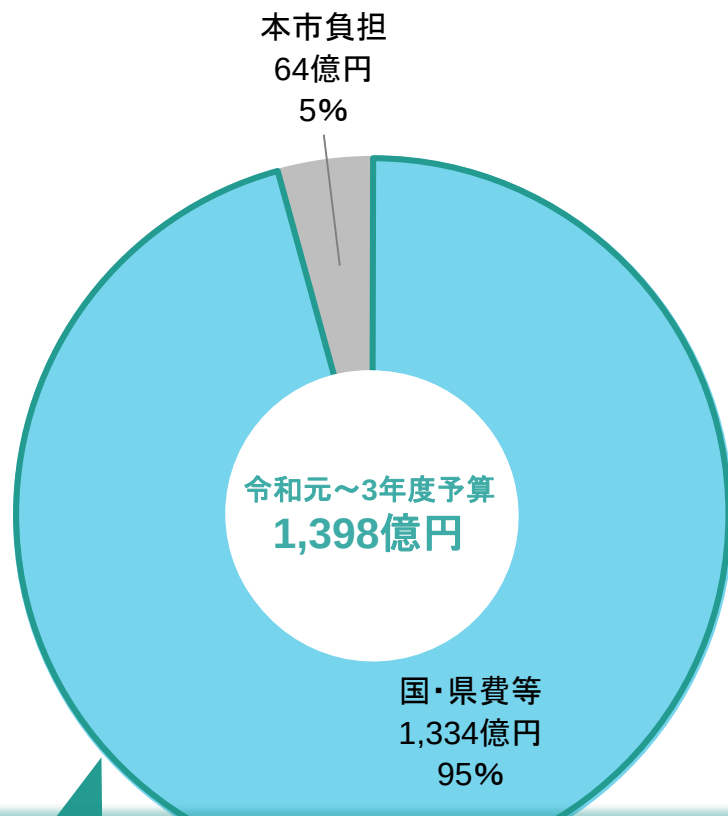
事業名	事業概要	事業費 (百万円)
特別教室のエアコン設置	・分散授業や避難所の分散収容を想定し、全特別教室へのエアコンの設置 …対象校計163校 対象教室計851教室	2,602
テナント支援協力金	・休業要請等を受けた業種又は飲食店の賃料減額・免除を行ったオーナーに協力金を支給 …賃料の8/10、上限50万円	1,500
子育て世帯への臨時特別給付金	・子育て世代へのより手厚い支援のため、国の「子育て世帯への臨時特別給付金」に市独自で上乗せして支給 …児童手当受給者に対し、1万円/人	1,029
指定管理者等に対する支援	・緊急事態宣言に伴う休館期等の管理費及び感染症対策に係る経費を支給 …スポーツ施設、公園施設、コミュニティセンター等 計81施設	532
テナント支援金	・中小企業等支援のため、休業要請を受けていた業種及び飲食店のテナントに支援金を支給 …賃料の2/3、上限25万円	443
中小企業者事業継続給付金	・中小企業等支援のため、国等の給付金制度の対象外となっている事業者には給付金を支給 …一定の要件を満たす事業者に対し20万円/者	440
インフルエンザ予防接種	・定期接種対象外の生後6か月から65歳未満の市民に対し、接種費用の一部を助成 …接種費用から自己負担額(1,800円)を除いた額、上限3,000円	372
ひとづくり応援講座等 利用促進	・資格取得・スポーツ等各講座の機会回復による文化振興・雇用促進に向けた各種支援 …受講料金助成 参加事業者に対し、受講料の50%割引相当額 …感染拡大防止対策費支援 参加事業者に対し、3万円/者	321
医療・介護従事者等支援金	・新型コロナウイルス感染症に対応する医療・介護従事者等を支援するため、医療機関等に支援金を支給 …対象の医療機関等に対し、10～500万円/か所	202

新型コロナウイルス感染症対策における予算の財源状況

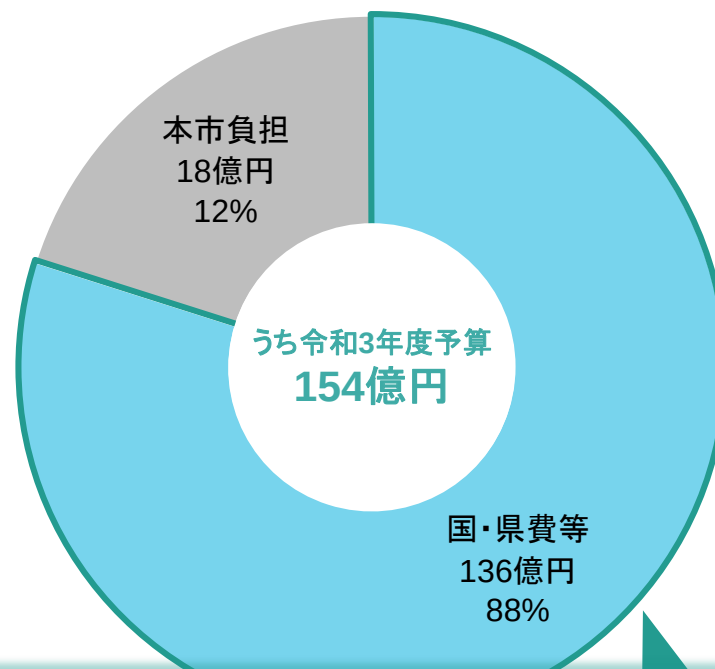
- 新型コロナウイルス感染症対策における令和元年度～令和3年度現計予算の財源の大半は国・県費等で、**本市の負担は1割程度と財政への影響は限定的**です
- 財政調整基金残高についても、今後の感染症対策等を見据え、一定の残高を確保しており、令和2年度末は128億円となりました

千葉市の新型コロナウイルス感染症対策における予算の財源

令和元年度～令和3年度現計予算



うち令和3年度現計予算



財源の大半が国・県費等であり本市財政への影響は限定的

お問合せ先

千葉市財政局財政部資金課

〒260-8722 千葉市中央区千葉港1番1号

TEL: 043-245-5078

FAX: 043-245-5535

E-mail: shikin.FIF@city.chiba.lg.jp

<https://www.city.chiba.jp/zaiseikyoku/zaisei/shikin/index.html>



※ 本資料は、千葉市債の購入を御検討いただいている投資家の方々に、千葉市の財政状況等について説明することを目的とするものであり、特定の債券の売出し又は募集を意図するものではありません。